



- 所在地 東大阪市下小阪四丁目
- 敷地面積 6,022 平方メートル
- 建築面積 2,617平方メートル(附属棟含む)
- 延床面積 8,392平方メートル(附属棟含む)
- 構造階数 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造地上 6 階建
(附属棟 鉄筋コンクリート造地上 1 階建
地上 2 階建)
- 工事期間 平成20年12月から平成22年10月
- 設 計 株式会社類設計室
- 施 工 大末建設株式会社
- 請負金額 1,645,000千円

布施警察署は、東大阪市の3警察署(布施、河内、枚岡)のうち市西部を管轄し、管内人口約22万人です。今回の建替えに伴い、環境・構造面で、構造体と環境共生技術を統合した四周外壁面(シェアウォール)によるセミダブルスキンを採用し、環境負荷の低減やフレキシブルな内部空間を生み出す計画としました。

セミダブルスキンの主な効果としては、執務室内の日射負荷を低減、雨天時の窓からの自然通風確保、グレア対策、セミダブルスキンのエリアをメンテナンスバルコニーとして活用することによる仮設コストの低減などがあげられます。

平面計画においてセミダブルスキンの外側の壁(四周外壁面：シェアウォール)を地震力に対する主な耐震要素とし、内部は主に床を支える長スパン鉄骨梁とその梁を支持するCFT柱(4本)を配置して、剛性バランスが良くフレキシビリティの高い空間を構成し、柱の少ない長スパン構造はプランニング容易性や特に警察署の小部屋等の特殊な部屋割り、将来の間仕切り変更へ等への対応に大きなメリットをもたらしています。

その他環境配慮として警察機能としての必要面積が大きく、限られた敷地の中で芝ブロック舗装、屋上緑化を設けるなどしてCASBEE A評価を受けています。